

## ○調査結果の概要

### 1. 貿易企業の概要

#### ・貿易実績のある企業 231 社

2024 年(暦年)における輸出企業は 184 社(前年 187 社)、輸入企業は 100 社(同 104 社)、これらのうちで輸出入ともに行っている企業は 53 社(同 57 社)で貿易企業は 231 社(同 234 社)となった。

所在地別では、松江市が 63 社と最も多く、続いて出雲市 59 社、浜田市 24 社の順となった。

### 2. 貿易実績

#### ・島根県の 2024 年貿易額は 5,218 億円

県内企業の 2024 年(暦年)の貿易額(輸出入額)は 5,218 億円(前年 5,584 億円)であり、前年比で 93.5%となった。

輸出額 3,568 億円(前年 3,112 億円)に対し、輸入額は 1,650 億円(前年 2,472 億円)となっており、1,918 億円の輸出超過(前年は 641 億円の輸出超過)となった。

#### (1) 輸出の実績

##### ・輸出額は 3,568 億円 輸出全体の 78.8%が機械、電気機器及び同製品並びに部分品

2024 年(暦年)の県内企業の輸出額は 3,568 億円(前年 3,112 億円)であり、対前年比 114.7%となった。

輸出品目別では、「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が 2,810 億円(構成比 78.8%)と最も多く、次いで「卑金属及び同製品」が 504 億円(同 14.1%)となっており、両品目で輸出全体の 92.9%を占めた。地域別では、アジアが 653 億円(構成比 18.3%)、ヨーロッパが 240 億円(同 6.7%)、北アメリカが 163 億円(同 4.6%)となっており、この三地域で全体の 29.6%を占めている。国別輸出額でみると中国が 229 億円(構成比 6.4%)、アメリカ合衆国が 136 億円(同 3.8%)、韓国が 131 億円(同 3.7%)、ドイツが 95 億円(同 2.7%)となっている。

輸出形態では、直接輸出が 651 億円(構成比 18.3%)、間接輸出が 2,917 億円(同 81.7%)となっており間接輸出の割合が高くなっている。

輸出の積出港をみると、最も多かったのは関西地域で全体の 24.7%、次いでその他の中国地域が 2.5%と続いている。なお山陰地方の港の積出は、浜田港が 0.7%、境港が 0.6%となっている。

## (2) 輸入の実績

### ・輸入額は1,650億円 輸入全体の40.7%が鉱物性生産品

2024年(暦年)の県内企業の輸入額は1,650億円(前年2,472億円)であり、対前年比66.8%となった。

輸入を品目別にみると、「鉱物性生産品」が672億円(構成比40.7%)と最も多く、次いで「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が297億円(同18.0%)、「卑金属及び同製品」が273億円(同16.6%)となっている。地域別では、アジアが838億円(構成比50.8%)と最も多く、オセアニアが430億円(同26.1%)、北アメリカが114億円(同6.9%)と続いている。国別輸入額でみると、中国が445億円(構成比27.0%)、オーストラリアが430億円(同26.0%)、インドネシアが187億円(同11.3%)、カナダが94億円(同5.7%)となっている。

輸入形態は、直接輸入が997億円(同60.5%)、間接輸入が652億円(同39.5%)となっており、直接輸入の割合が高かった。

輸入を荷揚港別にみると、最も多かったのは三隅港で全体の46.8%を占めた。なお、その他の山陰地方の港の荷揚げは、境港5.2%、浜田港4.3%となっている。

## 3. 海外直接投資及び外国企業との提携

### ・投資先、提携先共に中国が最多

海外への投資案件は全体で23社30件となっており、投資先を国別にみると、中国が10件となっており、地域別でみるとアジア全体で90.0%を占めている。

形態別では、独資15件、合弁7件、駐在員事務所5件、その他2件、支店1件となっている。

県内企業の外国企業との提携は全体で29社61件あり、提携先を国別にみると、中国が17件(構成比27.9%)と最も多く、次いでタイが6件となっている。地域別にみると、アジアが47件で77.0%を占め、ヨーロッパが8件、北アメリカが5件となっている。

形態別では、販売代理店契約32件、委託加工貿易16件、技術供与5件となっている。